

【朝倉地区人権啓発情報センターだより】2019【R1】年11月 1日(金)

みんなの“人権”が尊重される

『まちづくり』への《^か懸^{はし}け橋》

No. 23

発行:

人権啓発指導員

【大 楠 茂 美】

エコ風船で大空に舞い上がったヒマワリの種。
大川市まで飛んで、感謝のお手紙が…!!

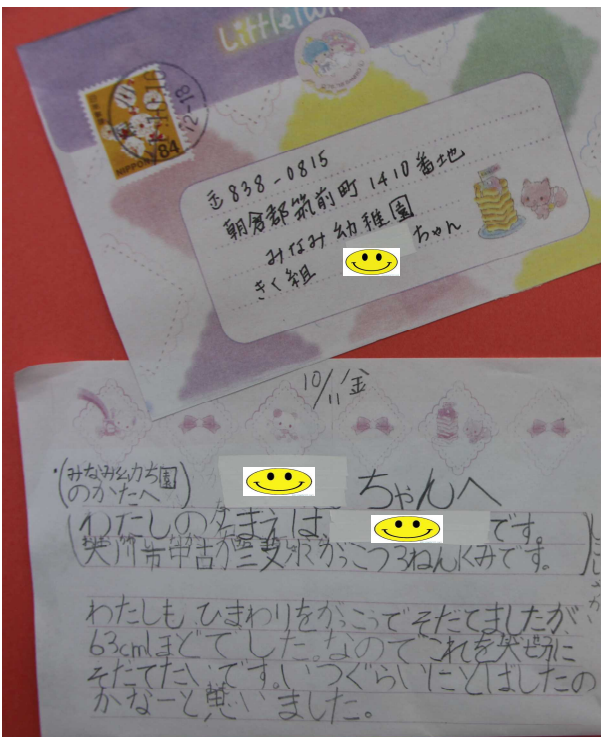


その後、「風船が届きました!!」という感謝のお手紙が、早速^{さつそく}届いたそうです。

大刀洗平和記念館前で行われた、みなみ幼稚園（筑前町）『人権の花』の閉会式（10/11）。

「大切に育てて欲しい!!」との願いを込めて、収穫したひまわりの種を風船に付け、66名の園児さんたちが、思いっきり大空に向けて飛ばしました。

そのうちの一通は、大川市在住の方からのお返事でした。“ひまわりの種”が結んでくれた出会いに、園児さんは大喜びだったそうです!!



こんにちは ちん。
先日（10月11日）仕事から帰ると庭のウッドデッキの
脚に かわいい絵がくっついていました。
3年生の娘が書いて貼っているのだと見て見てみると
青い風船をからまっていた。
😊 ちゃんからの素敵な ひまわりの種でした!!
😊 ちゃんは何年かたあ…うちは9才
もうすぐ10才になる娘がいます。
来年は必ずこの種を植えてひまわりを
咲かせたいと思います ちん。

〒831-0002
福岡県大川市
😊

もう一通は、ある会社からの心温まるお手紙が…!! 「このたび、爽やかな秋風とともに、お月様のような“黄色い風船”が弊社に舞い降りました!!

あくせく働く日常に、微笑ましい一コマを添えていただき、有難うございました。“愛らしいお手紙”が添えられたひまわりの種を大切に育てさせていただきます。…末筆ながら、皆様の健やかなる成長を願っております。」

園児さんたちのまいたひまわりの種が芽を出し、葉っぱや茎を伸ばして花を咲かせ、新たな種が…。

この新たな種は、添えられた素直なメッセージと一緒に風に乗って、知らない人のもとに届きました。

(生命[いのち]のボタンが、園児さんから次の人に…!!)

園児さんたちの飛び上がって喜ぶ姿が、目に浮かぶようです!!



今から37年前の1982（昭和57）年より、福岡法務局と福岡県人権擁護委員連合会では【協力すること】や【生命（いのち）】の大切さを身に付け、優しい思いやりの心を育むことを主な目的として小学校等を対象に、人権の花（ひまわり）の栽培を通じた『人権の花運動』に取り組んできました。



ところで、なぜ人権の花はひまわりなのでしょうか？…ひまわりの花言葉は、「**あなただけを見つめる**」「**あなたはすばらしい**」など一人一人を大切にするという意味合いがあると言われていいます。また、「**太陽に向かって一途に成長するひまわりの姿**」と、

「**【人権尊重の理解・実践】に向かって、子どもたちの心身が真っ直ぐに、すくすくと成長してほしいと願う姿**」とが重なり、ひまわりの花が「人権」のシンボルに、つながったのでは…？



ひまわりの種を同じようにまいても、一つ一つその育ち方は違ってきます。すぐに芽を出すもの、なかなか芽を出さないもの、早く花が咲き実（種）を付けるもの、長い間しっかりと咲いているもの、背丈が高く茎が太くてがっしりしたもの、小さいけれど健気（けなげ）に花を咲かせるものが…。**同じように見える種から、いろんなひまわりが育つことを、自ら感じれる機会になれば…。**

「百年に一度、数十年に一度の…」と言われる大雨や災害等が毎年のように続いている中で、同じように咲いたひまわりの花でも、花壇の中ほどに咲いた仲間のひまわりに「生命（いのち）の種」を託そうと風雨に倒れたひまわりの花もあれば、守ってくれた仲間の想いを受け止めるかのように凜として咲き残り、新たな生命（いのち）をつなぐひまわりの花もありました。

『人権の花』運動を通して、「**お互いがかけがえない生命（いのち）を大切に想って、自分も 相手も大切に生きあう【ともに生きる】には、どうすれば…いいのか？**」、みんなで一緒に考えていきましょう。



R1.8.7大刀洗平和記念館の花壇に、みなみ幼稚園菊組さんが育てたひまわり…!!

【朝倉地区人権啓発情報センターだより】2019【R1】年11月12日(火)

みんなの“人権”が尊重される
『まちづくり』への《^か懸^{はし}け橋》

No. 24

発行:
人権啓発指導員
【大 楠 茂 美】

『ハンセン病基本法』改正条文が判明 → 《**家族差別の禁止**》明記
というニュースが一面に…!! 【11/1 (金) 西日本新聞朝刊】

ハンセン病元患者家族への保障を巡り、超党派の国会議員グループが改正をめざすハンセン病問題基本法の条文案が 31 日、判明したという記事が…。

国の隔離政策で差別を受けた患者の名誉回復などを目的とする同法に、『**家族のための規定**』を追加し、前文で「家族についても地域社会から孤立することなく、良好かつ平穏な生活を営むことができるようにするための基盤整備を行い、偏見と差別のない社会の実現に、真摯に取り組んでいかなければならない。」と明記。本新聞が入手した条文案では、前文で「**家族についても、(患者と)同様の未解決の問題が多く残されている**」と指摘して、…

- 第 3 条の『基本理念』では、「**何人も家族に対し、家族であることを理由とした差別や他の権利侵害をしてはならない**」(一部要約) こと
- 第 17 条では、差別が原因で元患者と家族の関係が悪化した例を念頭に「**国と地方公共団体は家族関係の回復を促進し、家族が日常生活や社会生活を円滑に営めるよう相談に応じるなど必要な措置を講ずる**」こと …と規定。

この改正案と併せ、新たな補償法の条文案(報償対象約 2 万 4 千人、事業経費約 400 億円の見込み)も含めた両法案の議員立法をめざしている。…

今年 7 月には、「筆舌に尽くしがたい経験をした家族のご苦勞を、これ以上長引かせてはいけない」と、国は損害賠償を命じた熊本地裁の判決を受け入れ、控訴しないとの報道がありました。

上記した補償法案と名誉回復を謳う改正法案が、議員立法として 11/12 (火) 衆議院本会議通過。11/15 (金) 参議院本会議で国会と政府による反省とおわびを前文に明記し、可決・成立しました。

患者さんや回復者の方々とともに、ご家族にとっても “**人権が決して損なわれることのない社会を築く**” という視点は、同和問題をはじめ様々な人権課題の解決に向けた取り組みにおいても、全く同様だと…改めて痛感させられました。



★リーフレット
(福岡県)より

偏見や誤解が、
家族をも苦しめ
てきたハンセン病
に伴う現実…。

正しく理解する
ことが大切です!!

～間違った知識や誤解はありませんか？ 私たちの身の回りを見直してみましょう!!～

大牟田市が『夜間中学』!! → “外国人労働者、を見据え、早ければ2021年度にも設置する方針が…。【11/2（土）西日本新聞朝刊】

次の日には、今日的課題になっている外国人労働者にかかわる報道が…。

『夜間中学』は、戦後の混乱期に義務教育を修了できなかった人のために、全国で設けられた。週5日間、昼間と同様の授業が夜間に行われ、全課程を修了すれば中学校卒業となる。…

時代を経るにつれ閉校が相次いだが、最近、外国人労働者の就学機会の確保としての役割が大きくなり、文科省は、「各都道府県に少なくとも1校の設置」を推進しており、新設する動きが全国で広がっている。



公立の夜間中学は現在、東京や広島など9都府県に33校が設置されているが、九州には退職教師らがボランティアで指導する自主夜間中学（福岡県には、熱い思いから22年もの間、継続している自主夜間中学もあるそうだ。）しかない。実現すれば、九州初の公立夜間中学になる可能性がある。…

大牟田市教委は、「近年、外国人就労が増え、日本語など基礎的な学力を養いたい。また、外国人を雇う企業等から夜間中学の設置要望があがるなど、市内在住の外国人労働者等のニーズが高まっており、年齢や国籍を問わず、学び直しなどの多様な学習機会を提供したい。」としている。2020年度には、試行的な授業の実施の検討や、将来的には生活圏が同じ熊本県荒尾市を含め、近隣自治体からの生徒さんの受け入れについても視野に入れているという。

“働き方改革”、“労働力不足”といった課題の中で、外国人労働者の方々の就学機会を確保する動きは、国内の様々な人権課題解決への動きと同様、国籍を問わず、誰もが幸せに生きる権利を大切にする第一歩ではないでしょうか。

また、冒頭に取り上げた、「ハンセン病基本法」の中に“家族差別の禁止”を明記する旨の改正法案のように、外国人労働者の家族にとっても同様です!!

つぶやき…

私たちの身の回りには、同和問題をはじめ様々な人権にかかる諸問題が存在しています。そうした中で、正しく現状を理解し、改善に向けた具体的な動きがあることを知っていただきたく、最近の報道から【ハンセン病にかかる動き】や、【夜間中学に係る新たな役割の動き】を取り上げてみました。

「自分のことではないから、日本のことではないから…」ではなく、様々な国々や人々との関係性の中で、互いに生き合っているグローバル共生社会の現代。誰もがかけがえのない地球人の一人として、人権尊重の視点から“社会の動き、世界の動き…”に関心を持ち続けていくことが大切なのでは…ないでしょうか。

【朝倉地区人権啓発情報センターだより】2019【R1】年11月22日(金)

みんなの“人権”が尊重される

『まちづくり』への《^か懸^{はし}け橋》

No. 25

発行:

人権啓発指導員

【大楠 茂美】

～12月4日～10日は“人権週間”です!!～

1948(昭和23)年12月10日、国連総会で「世界人権宣言」が採択され、《世界人権宣言》が制定されました。日本では、毎年12月4日～10日までの1週間を人権週間として、各地で様々な取り組みが進められています。今年度、朝倉地区では…



人権イメージキャラクター
人KENまもる君・人KENあゆみちゃん

【東峰村】

○12/5(木)…《人権映画(上映時間129分)》

- ・会場 保健福祉センター:いづみ館(18:30開場 19:00上映)
- ・映画 「**聲(こえ)の形(かたち)**」…障がいにかかる正しい理解のために…

【筑前町】

○12/5(木)…《人権講演会》

- ・会場 めくぼーる町民ホール(18:30開場 19:00開演)
- ・テーマ 「**義足アスリートの挑戦**」 走り高跳び選手:鈴木徹(とある)さん

【朝倉市】

○12/4(水)…《人権を考える市民の集い》

- ・会場 ピーポート:大ホール(18:30開場 19:00開演)
- ・内容 i)人権作品コンクール表彰式 ii)「**ピュアハート:コンサート**」

○12/6(金)…《人権映画上映会(上映時間108分)》

- (※12/7(土)第25回「いのち・愛・人権」展 in はき 前夜祭事業として実施)
- ・会場 杷木地域生涯学習センター:文化ホール(18:30開場 19:00上映)
- ・映画 「**しゃぼん玉**」…誰でも、みんなに「人権」:幸せに生きる権利がある…

○12/7(土)…《第25回「いのち・愛・人権」展 in はき》

- ・会場 杷木地域生涯学習センター:文化ホール(AM10:00～PM15:00)
- ・内容 i)ステージ発表 ii)人権作品展示 iii)バザー …などが予定

※「ニコニコひろがる!! ひまわりの花運動」…「新規事業」活動報告の展示

～今年度ご協力いただいた、保育所(園)・幼稚園での取組の様子より～

東峰村…(美星 保育所)・朝倉市…(甘木 幼稚園、立石 保育園)

筑前町…(城北 幼稚園、大念寺中央 幼稚園、美和みどり 保育所)

・期間 12/2(月)～16(月) 15日間の予定

・場所 【東峰村郵便局】 【大刀洗平和記念館】 【道の駅原鶴「バサロ」】

年が明けてからは、朝倉地区人権・同和教育推進連絡協議会研究会が行われます。

01/18(土)…《第38回 朝倉地区人権・同和教育研究会》

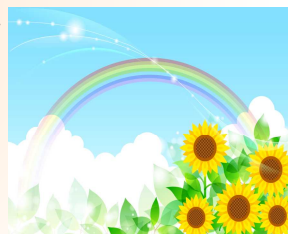
- ・会 場 ピーポート甘木 大ホール
- ・時 間 12:30会場／13:20開演
- ・内 容

i) 講演会 講師 (弁護士 仲岡 しゅん さん)

演題 「これがわたしの生きる道」～性とは？ 自分らしさとは？～

ii) 人権パネル展 → 場所:ピーポート甘木 2F／ホワイエにて

- ・私たちの暮らしと人権(人権啓発冊子カレンダー「ひらけ未来に」)
- ・人権の花運動(朝倉人権擁護委員協議会の取り組み)
- ・ニコニコひろがる! ひまわりのはな運動(活動写真展)
- ・性の多様性と人権 ～「ふつうの性」って なんだろう?～(田川地区の資料)



年末・年始に予定されている『同和問題をはじめ様々な人権問題を考える研修会』についてお知らせしました。その他にも、全国各地で“だれもの人権が尊重される、社会をめざす取組(講演、参加・体験型学習、現地研修等)が行われています。

様々な人権に関する身の回りの問題(実態)などについて、“他人ごと”でなく、自分だったら、と、慮ることができたら、人権・同和問題解決に向けた、大きな一歩につながります!!



つぶやき…

先日、福岡市『北朝鮮人権侵害問題啓発講演会』に参加してきました。講師は1978(昭53)年に理不尽にも拉致され、2002(平14)年までの24年間、北朝鮮での生活を余儀なくされた蓮池 薫さん。開場される一時間ほど前から参加者が集まり始めるなど、関心の高さを直に感じました。

お話をうかがったのは初めてでした。特に、拉致された時の緊迫した状況や、自分たちの置かれた現状を周りに何とか伝えたかったが、お子さんなど家族のことも含め身の危険を感じて躊躇するしかなかった真実なども含めて、到底理解し難い、想像を絶するお話の内容であり、当事者でしか語れない一言一言の重みに、言葉もありませんでした…。

『夢と絆を求めて ～翻弄された運命の中で～』というテーマ自体に、いろんな想いが込められて、胸に迫ってくる感情を押さえることができませんでした。

本人はもとより、帰りを待つ家族や親族など関係者等の方々にとっても、辛い苦しい長い空白の日々。未だに、我が故郷にもどれていない人々の悲痛な想いや、一日千秋の想いで無事の帰りを待つ家族の耐え難い想いとは…など、様々なことを考えさせられた“2時間”でした。

参加者は皆さん、心を大きく揺さぶられたのではないのでしょうか…。

北朝鮮人権侵害問題啓発講演会

夢と絆を求めて
～翻弄された運命のなかで～

入場無料
事前申込
定員550名

日時
令和元年
11月17日(日)
14:00～16:00
開場 13:30

会場
FFGホール
福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店地下

申込方法
ホームページ、各会場が定めた方法にてお申し込みください。

講師 蓮池 薫氏

【朝倉地区人権啓発情報センターだより】2019[R1]年12月17日(火)

みんなの“人権”が尊重される

『まちづくり』への《懸け橋》

No. 26

発行：
人権啓発指導員
【大 楠 茂 美】

最近のニュースから



「…戸籍上は男性だが、女性として生きる性同一性障害の経産省職員が、女性トイレ使用を制限される差別を受けた」との訴えに対し、東京地裁は「**自ら認識する性別に即した社会生活を送ることは、重要な法的利益で、保護されるべき**」と指摘して違法性を認め、国に132万円の賠償を命じました。【12/12(木)】

■また、川崎市ではヘイトスピーチ禁止条例が可決。全国で初めて罰則規定が設けられ、刑事裁判を経て最高50万円の罰金が科せられる(来年7月施行)というニュースも…。

“性の多様性”など、様々な人権問題の解決に向けた正しい理解や継続的な取組等のため、《**自分らしく生きていく上で、何が 必要なのか…?**》身の回りの身近な問題(家庭・学校・職場・地域…)から、振り返っていくことが大切では…!!



『第38回 朝倉地区人権・同和教育研究会』…《講演会・人権パネル展》

- ・講演 **「これがわたしの生きる道」 ～性とは? 自分らしさとは?～**
- ・講師 うるわ総合法律事務所 弁護士(仲岡 しゅんさん) [Pポート大ホール]
- ・期日 **2020(令和2)年 1月18日(土) 12:30開場/13:20開演(～15:00)**

今回の講師、仲岡しゅんさんは、部落解放【2019/772号】4月号特集『多様な性がともに生きる社会へ』の中で、いわゆるトランスジェンダー(出生時に割り当てられた性とは異なる性で生きる者)の一当事者として、また、多くの当事者から日々相談を受ける一弁護士として、LGBT・セクシュアルマイノリティ(性的少数者)の抱えている『**生きづらさ**』が**どこにあるのか? 特徴は?**など、他の差別問題とのかかわりも交えながら、意見を述べられていました。
~~~~~ (以下、提起されていた内容を、まとめてみました。参考にいただければ…) ~~~~~

### ■提起(1) LGBT・セクシュアルマイノリティ(性的少数者)の場合においても、様々な人権問題における『差別の構図』と、実は **“共通”** している。

「今、テレビの向こう側で、LGBTのタレントさんや著名人が活躍していて人気です。では、ご自身の家族が当事者だったらどうでしょうか。

- ある時、息子さんが彼氏を連れてきました。どう思われますか?
- ある時、娘さんが、自分はこれから男として生きていくと言ったら…?

**《…内心、ギョッとしたい嫌だなと思った人。それこそが偏見の“根っこ”の部分です!!》**

どこかの誰かが、様々な人権問題にかかわる当事者だったら、むしろ応援するのに、**自分の周囲や親族の中に当事者がいれば(自分にふりかかる問題になると…)**、忌避する(**嫌って避ける**)という差別の構図は、LGBT・セクシュアルマイノリティ(性的少数者)問題においても同様、如実に表れています。

■ **提起(2) LGBT・セクシュアルマイノリティ(性的少数者)の場合、地縁や血縁的なつながりもないことがほとんどであり、当事者の“孤立”を招きやすい。**

例えば、子どもが同性愛者であっても親は異性愛者であったり、子どもがトランスジェンダーであっても親はシスジェンダー(出生時に割り当てられた性のまま生きる者)など、子どもがセクシュアルマイノリティ当事者の場合、親や親族が味方(仲間、よき理解者)だとは限らない中で、**差別や偏見を受けても、子ども自身が一人で抱え込み、向き合っていかなければ…!!**

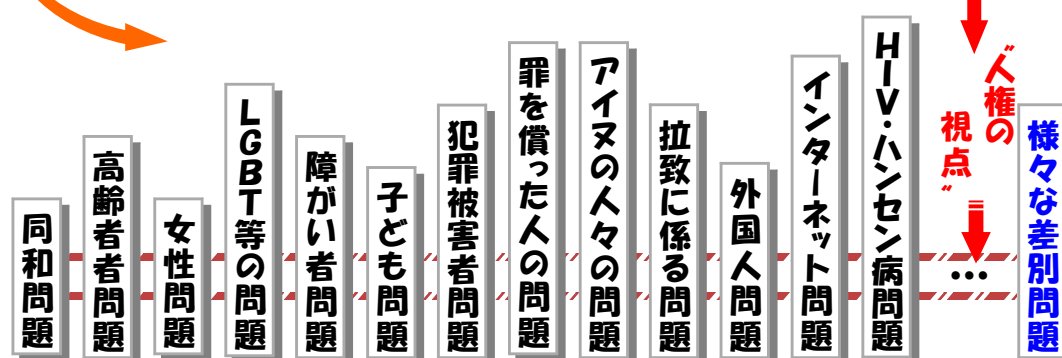
■ **提起(3) LGBT・セクシュアルマイノリティ(性的少数者)の問題をはじめ、様々な差別問題をつなぎ合わせるのは、“人権”という普遍的な視点に他ならない!!**

**提起(1)、(2)**などに加え、次のようなことも、『生きづらさ』の一因に…。

- 長い間行われてきた“**男性中心**”の社会づくりの中であって、「性の多様性」を受容する難しさ
- 様々な人権問題に関心がある層の“**世代間のずれ(違い)**”の中で、幅広く理解を促す難しさ

「下図のように、様々な人権問題は、それぞれが無関係に、別々の問題としてではなく、その根底には、「**優生思想**」・「**イエ意識**」・「**男女二元論**」・「**性差別**」…といった反人権的な価値観が、形や角度を変えて現れているという“**横断的な視点**”を持つべきだ!!」と指摘されていました。さらに、…

**逆に言えば、様々な差別問題をつなぎ合わせるのは、《人権》という普遍的な視点**であり、各“人権問題”間のつながりを意識したとき、多様なマイノリティ(少数者)同士の連帯への希望が見い出せる…!! という展望も提起されました。



※ 各人権問題の根っこには、「みんな一人一人の人権が大切」ではなく、「**偏った人権のあり方**」の価値観が…!!



【朝倉地区人権啓発情報センターだより】2020[R2]年 2月28日(金)

みんなの“人権”が尊重される

『まちづくり』への《懸け橋》

No. 27

発行:

人権啓発指導員

【大 楠 茂 美】

今、世界中の緊急課題となっている**新型コロナウイルス!!** 各国の医療従事者や関係者、企業、個人等による早期終息に向けた取組が、日々懸命に行われている中…

“感染をくい止める”という緊急時にあって、一人一人の人権を守るという視点から「感染者情報として何が大切？」という問題、「お湯で予防できる」といった根拠のない情報、「出ていけウィルス」と落書きされたある日本食レストランの海外ニュースなど、デマや人権に係る様々な課題が生じてます。

感染された方の回復に向けた早急な治療と併せ、少しでも不安が取り除かれ、“**感染拡大を防ぐ取組や、安全安心な環境!!**”を、世界中の誰もが願っています。

国内では 2/25 (火) 感染拡大に備え、『基本指針』や家庭での予防策ハンドブック等が出されました。しかし、感染の広がりが止まらない現状にあって、「どこに相談すれば…?」「治療薬は…?」「ひょっとしたら、いつどこで感染するか分からないのでは…?」といった不安や心配、怖さで、デマや間違った情報等に惑わされていることはないでしょうか。

はっきりしていないことは「**分からない**」という情報も含め、**正しい情報**が入手できる(⇒正しく分かる⇒正しく知る)ことは、**安心**(⇒信頼)を生み、一人一人のかけがえのない“**人権**”が**守られている**(⇒大切にされている)ことになるのでは…!!



幸せに生きたいと願う、私と同じ「人」がそこに…!! 私だったら…?

クルーズ船から下船された人の言葉は、「もし自分だったら」と考えさせられます。

ほっとしました。まだ治療されていたり、待機されている方々が心配です。自宅に戻れるのは嬉しいのですが、**「陰性なので大丈夫!!」と、周りの人たちが分かってくれるのかどうか…**が心配です。中には、**匿名で、中 傷の電話**も…。



**誰もが みんな、かけがえのない生命(いのち)!!**

私たち一人一人が、**“何が大切で 何がおかしい(間違っている)ことなのか…”**自分のこととして考え、正しく理解し、日々の行動につなげていきたいものです。

(今回、気付いたことは、…) ⇒ **正しく理解する**って、“**分からないことや、はっきりしていないこと…も含めて、きちんと知る**”ということが大切です!!

「〇〇は、分かりましたが、△△についてはまだ分かっていません。」など、**分からないことを曖昧にせず**に、「**分からない…**」ということも含めて、正しい情報として、**きちんと発信すること**が、デマや間違った情報等に惑わされたり、振り回されたりすることを防ぐ、手立ての一つになるのではないのでしょうか…?

**これは、同和問題をはじめ 様々な人権問題の解決をめざす上でも大切です。…**

“**分からない**”**“知らない”**…**ことを曖昧にしていると**、『**正しく知る**』『**理解する**』…**ことができずに**、デマや偏見などを鵠呑みにしてしまって、**間違っ**て**思い込んだ**まま**過ごしてしまったり**、**偏った行動につながってしまいます**。

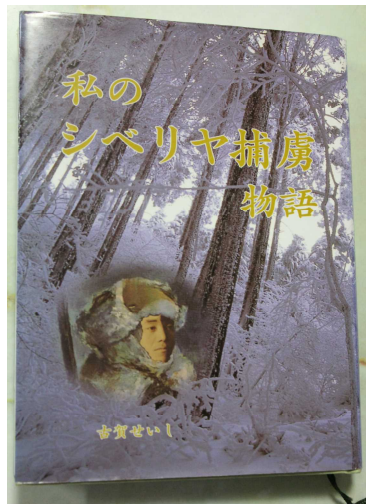
**“分かっていない”**ということを**正しく**「**知ること**」から、“**一歩**”を踏み出せれば…!!

**私事で申し訳ありませんが**、…戦時中、父が少年飛行兵を志願しシベリア抑留を経験していたことは知っていましたが、決して、当時のことを話そうとすることはありませんでした。しかし、つい最近 94 歳になった父が、あることがきっかけで、「(自分は)昭和24年8月15日(24～25歳頃)、京都の舞鶴港に復員してきた」とつぶやいたのを初めて聴き、本当だったんだと思わず身震いが…。

以前、懸け橋 No.17 号(H30.8.28)で、父も経験しただろうシベリアの厳冬の地での抑留生活【過酷な労働(線路敷設や伐採作業等)や極寒・飢餓状態での日々のこと】をもとに、『平和と人権』について寄稿させて頂きました。

今回は、父と一緒にシベリアで抑留され、父よりも一年早く復員された**古賀せいし**さんが「私のシベリア捕虜物語」という本を出版されており、よく分からなかった当時の状況や当事者の思いなどについても知る(⇔感じる)ことができました。…

(古賀さんは…)この自叙伝の最後に「**自由と平和。人命の尊さ。これほど有難いことはなかった…**」と書かれていました。この本を手がかりに、“**父の足跡をたどる**”ことで、「**今、自分(私)が 生かされて、生きていくということ**」、そして、「**平和と人権とのかかわり**」などについて、次号の「懸け橋 No. 28」で、考えてみたいと思っています。





みんなの“人権”が尊重される

『まちづくり』への《<sup>か</sup>懸<sup>はし</sup>け橋》

No. 28

発行：  
人権啓発指導員  
【大 楠 茂 美】

《懸け橋No.27号の続きです。⇒》古賀せいしさん著『私のシベリア捕虜記』より抜粋…。

○ ハルピンで終戦（25 歳）。3 年間ものシベリア  
抑留生活…。東京ダモイ（帰国）の夢破れて、  
シベリア奥地へ…!! 北緯 50 度のタイガ地帯、  
零下 30-50℃の苛酷な寒さと飢え、重労働が…!!



鉄道保線工事<sup>ア</sup>

○ 老人、女性、子どもが残された**開拓団**※。祖国への道のりは辛く険しい!!

○ ダモイ（帰国）列車は、ウラジオではなく北極星に向かって、ウラル  
の山奥へ!! 白い雪の他は、何一つ見えず、  
吐く息で、顔や眉毛等にツララが下がり、口は強ばり、話さえもままならない!!  
一日の配給は、カチカチに凍った黒パン  
1 人およそ 350 g（マッチ箱 2 個分）。



つらい深夜の点呼<sup>ア</sup>



舞鶴が見えるぞー歓声が上がる<sup>ア</sup>

○ 「日本だ、日本…!!」誰もが口々に叫ぶ。  
約 2 千の復員兵を乗せた「栄豊丸」は、  
昭 23 年 8/28 舞鶴港に着岸。栈橋への  
第一歩は、足がガクガクッ…と鳴った。  
○ 復員列車は県別に編成され、京都駅で  
故郷へ帰る仲間と別々に…。本当なら

抱き合って別れを惜しむのに、何故か言葉が出ない。目と目で挨拶し  
「ご苦労様、達者で暮らせよ」と、右と左に 袂<sup>たもと</sup> を分かつ…離別に涙!!

○ 『自由と平和、人命の尊さ。これ程  
有難いことはなかった。』…しかし、  
捕虜生活で 6 万人近い尊い生命  
が悲劇的にも…。久留米駅まで  
出迎えた家族らに「ただいまっ…」、  
父達は「うん」と言ったきり、後は  
言葉にならない 7 年目の再会…!!



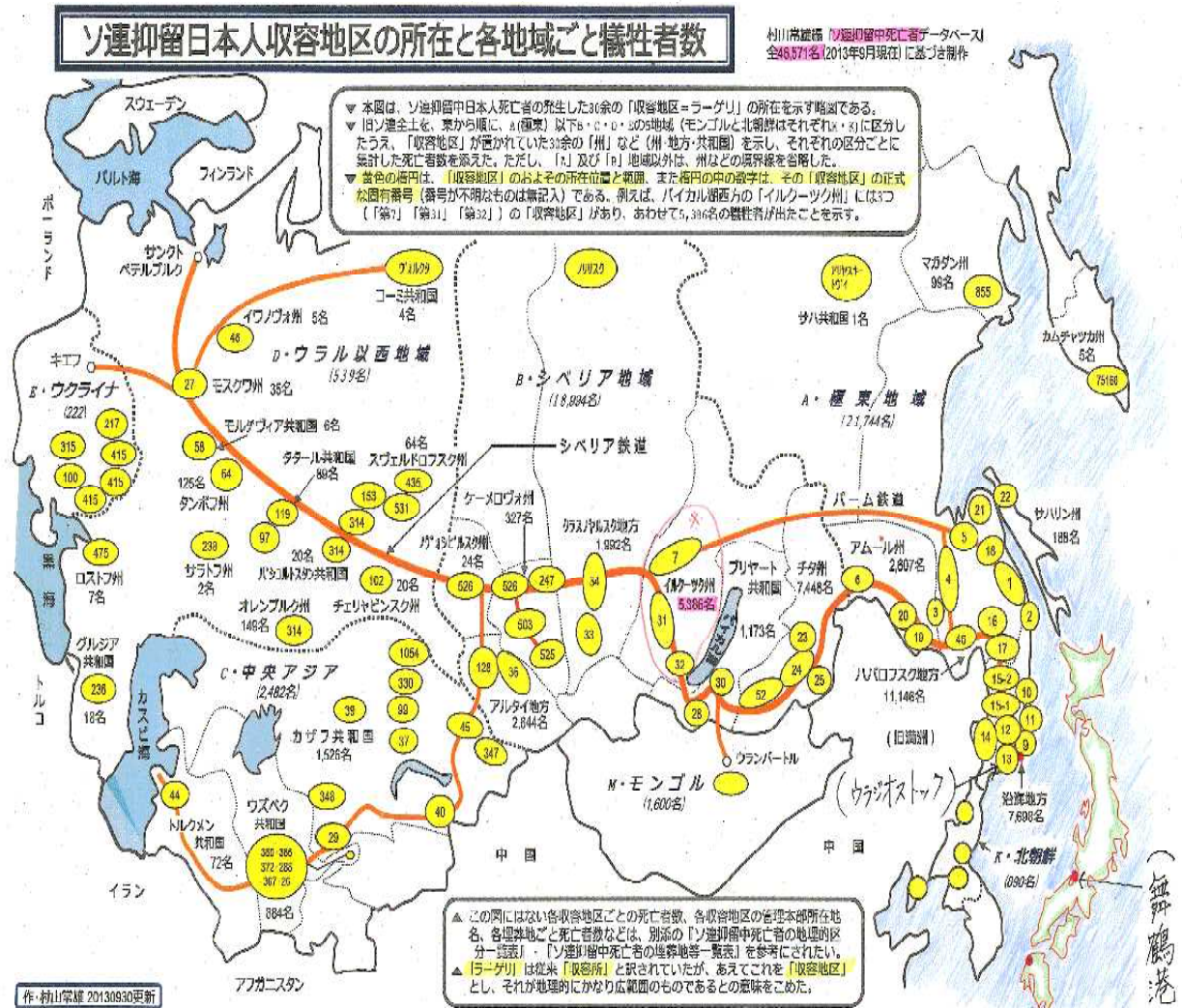
さあ一故郷へ舞鶴の街を駅に向かって行進する<sup>ア</sup>

※ 1937～終戦まで約32万人が入植。その約半数がソ連と満州の国境最前線の国境防衛として配置。



【後述】→「戦争ほど残酷なものはない。戦争ほど悲惨なものはない。  
**“平和ほど 尊いものはなく、平和ほど 幸福なものはない。”** 平和こそ人類の  
 進むべき根本の第一歩!! 《**平和を築くのも、壊すのも人間であること**》  
 そのことを、永久に忘れてはならない。」と、しめくくられていました。

- ◎ 復員船で仲間のことを振り返る場面での「～浅黒い感じの、甘木の山口  
**茂樹 君～**」こそが私の父であり、この本に掲載された写真に写る 20 歳  
 前後の父の姿は、この時代を生き抜いた証（あかし）でもありました。…



※ ソ連抑留中に亡くなられた **全 46,571 名の足跡** [2013 (H25) 9 月末作成]

**“戦争は、最大の人権侵害…”** この状況下で、多くの尊い生命が非情にも奪われ、多くの人生が壊されました。その一人一人にかけがえのない生命(いのち)があったことを、決して忘れてはいけません。そして、…

その礎(いしずえ)があって、今、生かされて 生きている私たちの生命(いのち)があること、また、私たち一人一人には、次世代を生きる子どもたちに『**誰もが幸せに生きられ、人権が大切にされる社会**』を、受け継ぐ使命(責任)があります。